

KS-3600_ml ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
 点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
 本キットは以下の車種に対応します。
 ・京成3600形
 本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
 このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ライトユニット : 1個/セット
- ・通過標識灯ユニット : 1個/セット
- ・テラツキ防止ユニット : 1個/箱

【その他】

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱



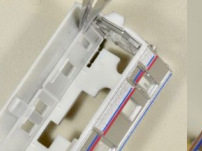



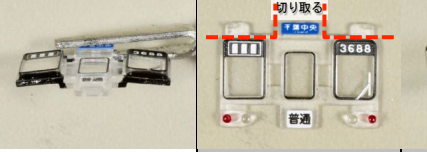
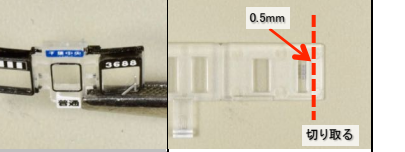
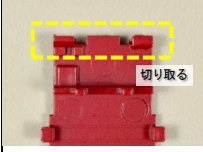
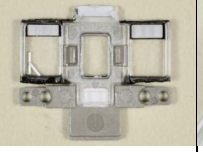

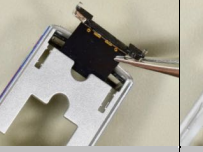

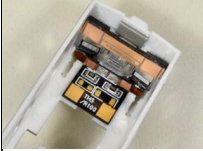
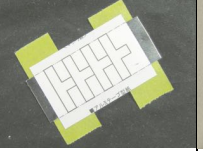

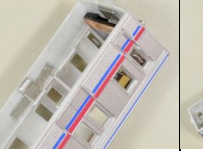
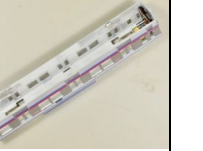
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
 ※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

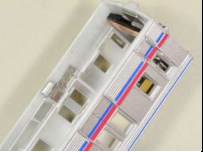

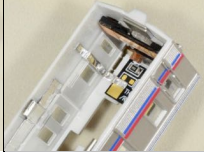
【必要な工具】

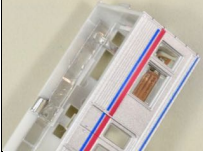
- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ボンチ(ブッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

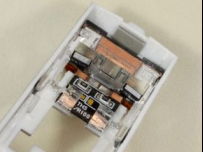
● 取り付け手順

※網かけの項目は、通過標識灯ユニットを取り付ける場合に必要項目です。

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面パーツを外す	1-5 前面透明パーツを外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	天井の4箇所ツメを楊枝などで押し、屋根を外します。	側窓を、前面透明パーツとの噛み合部をコジって外します。	前面パーツを、ボディ外側から楊枝などで押し外します。塗装面やクリアパーツを傷つけないように注意します。	貫通窓両側のツメを楊枝などで押し、前面透明パーツを外します。
2. 車体を加工する				
2-1 前面透明パーツのライト部分を加工する	2-2 前面透明パーツの通過標識灯部分を加工する	2-3 側窓を加工する		
				
前面透明パーツのライトレンズ部分を、脚の上端で切り取ります。ライトレンズは使用しないので保管します。	ライトレンズを切り取った跡、及び前面窓の断面部分を、黒の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。	側窓前部分を、乗務員扉窓より0.5mmを残して切り取ります。		
3. シートを加工する (トレーラー車の場合)				
				
シート前側の運転台機器より前部分(約2mm)をカットします。	前面パーツに前面透明パーツをはめます。	前面パーツを、ボディにはめます。	通過標識灯ユニットを、ボディの上から差し込みます。	通過標識灯のレンズをはめ、通過標識灯ユニットを天井に両面テープで固定します。
4. ライトユニットを取り付ける				
4-3 ライトユニットを取り付ける	4-1 側窓下にアルミテープを貼る			
				
ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	本紙のアルミテープ紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。で、4片のアルミテープを切り出します。	側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓のカッターで、4片のアルミテープを切り出します。	側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。	

(5-1つづき)	5-2 通過標識灯ユニットへ配線する	5-3 ライトユニットへ配線する
		
3mm × 65mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼り付けます。中央のツメは下側を通します。	1.5mm × 17mmのアルミテープで、通過標識灯ユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	通過標識灯ユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
	1.5mm × 8mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	

(5-5つづき)

5-1のアルミテープと前々項のアルミテープを接続するために、3mm × 18mmのアルミテープを重ね貼りします。 重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

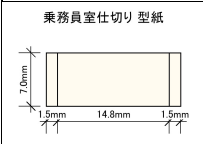
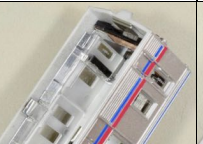

(5-3つづき)	5-4 側窓下の配線の接続	5-5 チラツキ防止ユニットを取り付ける (動力ユニットを組み込む場合)
		
ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm × 3.5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	5-1のアルミテープ、5-2、5-3のライトユニットのアルミテープを接続するために、3mm × 17mmのアルミテープを貼り重ねます。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	表面側の天井に、両面テープでチラツキ防止ユニットを取り付けます。 1.5mm × 16mmのアルミテープで、チラツキ防止ユニットのバッドから、側窓下まで配線します。 チラツキ防止ユニットのバッドの通電の確実を期して、2mm × 10mmのアルミテープを重ね貼りします。

●室内灯を取り付ける場合

1. ツメをカットする

屋根の固定用ツメをカットします。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の後寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。

KS-3600_ml 説明書 1.00
2022/01/12 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

